



(例)

整理番号

徴収猶予申請書

特

B市長 殿

地方税法附則第59条第1項の規定により、以下のとおり徴収の猶予を申請します。

1 申請者名等 (以下の項目について、ご記入をお願いします。)

Application form for tax relief. Includes fields for applicant name (OO 太郎), address (A市B市XXX), phone numbers, application date (令和 2年 6月 15日), and tax details (年度 2, 税目 XX税, 納期限 2・6・30, 税額 1,000,000円).

2 猶予額の計算 (書き方が分からない場合は、職員が聞き取りをしながら記載します。)

(注) 会計ソフト等で作成した試算表などで代用いただいても構いません。

(1) 収入の減少の状況等

令和 2年 2月以降、前年同月と比べて収入の減少率が大きい月の収支状況を記載してください。

Table showing income and expense trends. Income section: 売上 (Sales) and 小計 (Total) for 令和 2年 (当年) and 前年同月 (Previous year same month). Expense section: 仕入 (Purchases), 販売費/一般管理費 (Selling and administrative expenses), 借入金返済 (Loan repayment), 生活費 (Living expenses), and 小計 (Total). Includes calculation for income reduction rate (41%) and average expenditure (3,160,520円).

(注) 売上などを「収入」に、仕入、販売管理費/一般管理費、借入金返済などを「支出」に記入ください。なお、減価償却費など、実際に支払を伴わない費用などは「支出」に該当しません。また、申請者が法人の場合は、生活費は「支出」に該当しません。

※職員記入欄 事業収入の減少等の事実があることを証する書類(売上帳、給与明細、預金通帳等) 聴取

Footer section with fields for tax accountant signature (税理士署名押印), seal (印), phone number (電話番号), and reference to Article 30 of the Tax Practitioners Act (税理士法第30条の書面提出有).